2026年11月13日

各　　位

上場会社名　　瀧上工業株式会社
代表者名　　代表取締役社長　瀧上晶義
（コード：5918　東証ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ・名証ﾒｲﾝ）
問合せ責任者　　取締役兼執行役員 管理本部長　本田靖男
（電話番号：0569-89-2101）

2027年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026年８月10日に発表いたしました2027年３月期通期連結業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

2027年３月期通期連結業績予想数値の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	25,500	1,600	2,500	1,700	823.74
今回修正予想（B）	24,000	2,000	3,000	2,000	967.41
増減額（B－A）	△1,500	400	500	300	
増減率（　％　）	△5.9	25.0	20.0	17.6	
(参考)前期実績(2026年３月期)	23,434	482	1,409	953	462.29

(修正の理由)

2027年３月期通期の連結業績につきまして、売上高は、第２四半期連結累計期間までに計上した保全事業案件の最終設計変更による追加計上などの増加要因はありましたが、一方で新設橋梁における大型工事の進捗遅れによる売上高の減少に加え、連結子会社各社の売上高も減少傾向にあることから、前回発表予想を下回る見込みであります。

損益面につきましては、第２四半期連結累計期間において保全事業案件の最終設計変更による追加計上が収益性の向上に寄与いたしました。一方で、連結子会社数社の損益見込が当初想定を下回ることから、第３四半期以降の利益水準は計画を下回る見通しであります。その結果、通期利益の上振れ幅は第２四半期時点から縮小する見込みでありますが、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を上回る見込みであります。

以　上